



◎登録5地域の四国いやしのみちづくり活動年譜

	吉野川市	神山町	上板町	勝浦町	上勝町
2000年 (平成12年)	8月 推進会議が始まる				
2001年 (平成13年)	6月 第1号登録 ブロック別検討会議が 始まる 12月 事業計画決定	10月 推進会議が始まる			
2002年 (平成14年)	1月 江川湧水源にトイレと 遊歩道整備に着手	3月 第2号登録 7月 ブロック別検討会議が 始まる			
2003年 (平成15年)	●上記トイレと 遊歩道整備が完了 ●JR鴨島駅前に案内板が設置	3月 事業計画決定 ●山道修復、阿野地区のトイレ・ 休憩所の設置 ●ボランティアによる休憩所の 設置などが始まる	1月 推進会議が始まる 7月 第3号登録 9月 ブロック別検討会議が 始まる		
2004年 (平成16年)			3月 事業計画決定 ●いやしのみちづくり実行委員 会発足により、各部会の活発な 活動が始まる	2月 推進会議が始まる 3月 第4号登録 6月 ブロック別検討会議が 始まる	
2005年 (平成17年)				3月 事業計画決定 ●活動が開始されます	8月 説明会開催
2006年 (平成18年)					5月 推進会議が始まる 9月 第5号登録 10月 ブロック別検討会議が 始まる
2007年 (平成19年)					3月 事業計画決定 ●活動が開始されます



いやし通信

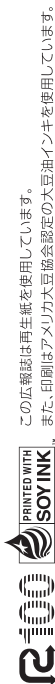
IYASHI PRESS 2007 Vol.6



徳島県観光戦略局にぎわいづくり課

770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

Tel:088-621-2148 Fax:088-621-2837



ほっ。

静かにゆるやかに  
人の心に染み入る  
風景や温もりを残したい・・・  
空海が求め  
歩いたように

# Road of Iyashi



## 四国いやしのみちづくり事業とは

へんろみちや四国のみちを基本とし、周辺の歴史文化資源をつないだ歩く道づくりを県民と行政が協働で行い、地域の歴史・文化、自然等の再認識と、情報発信により、交流促進及び地域の活性化を推進することを目的としています。そして、四国いやしのみちには、5つの条件があります。

## 四国いやしのみち5つの条件

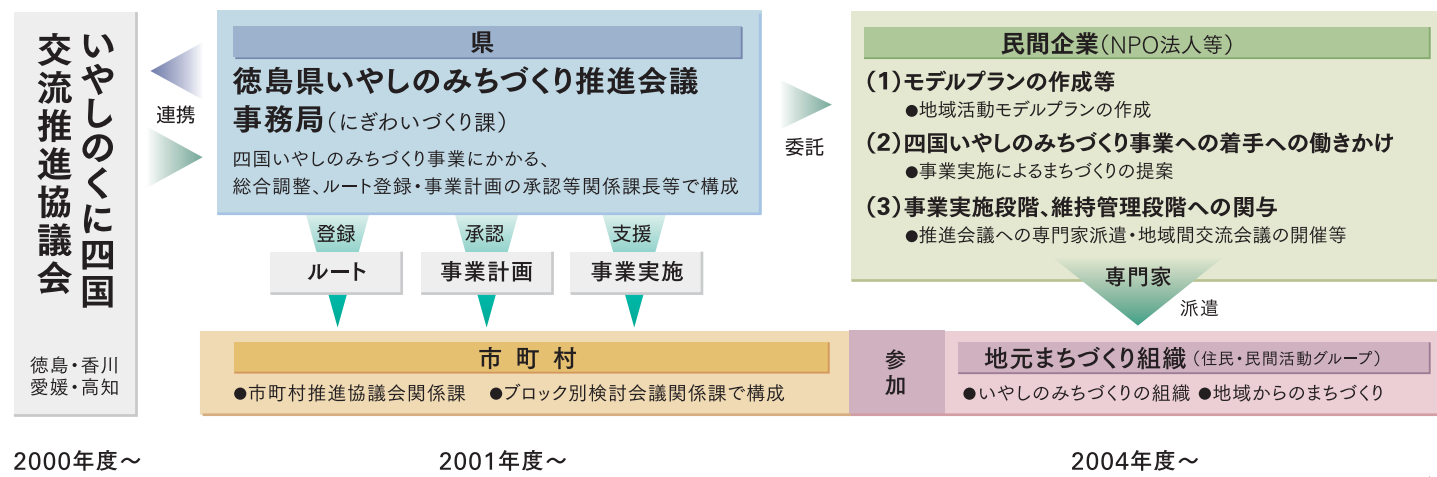
- 1 県民と行政が協働で進めるみちづくりであること
- 2 訪れる人と地域住民が相互に価値を持つみちであること
- 3 持続性のあるみちであること
- 4 各ブロック(区間)に「テーマ」や「もてなし」を持つこと
- 5 連続性があり、四国全体への発展性を持つこと

## ◎四国いやしのみちづくり事業の流れ

四国いやしのみちづくり事業は、①準備段階から②計画段階、③事業実施段階まで、地域住民と行政の協働により実施されています。



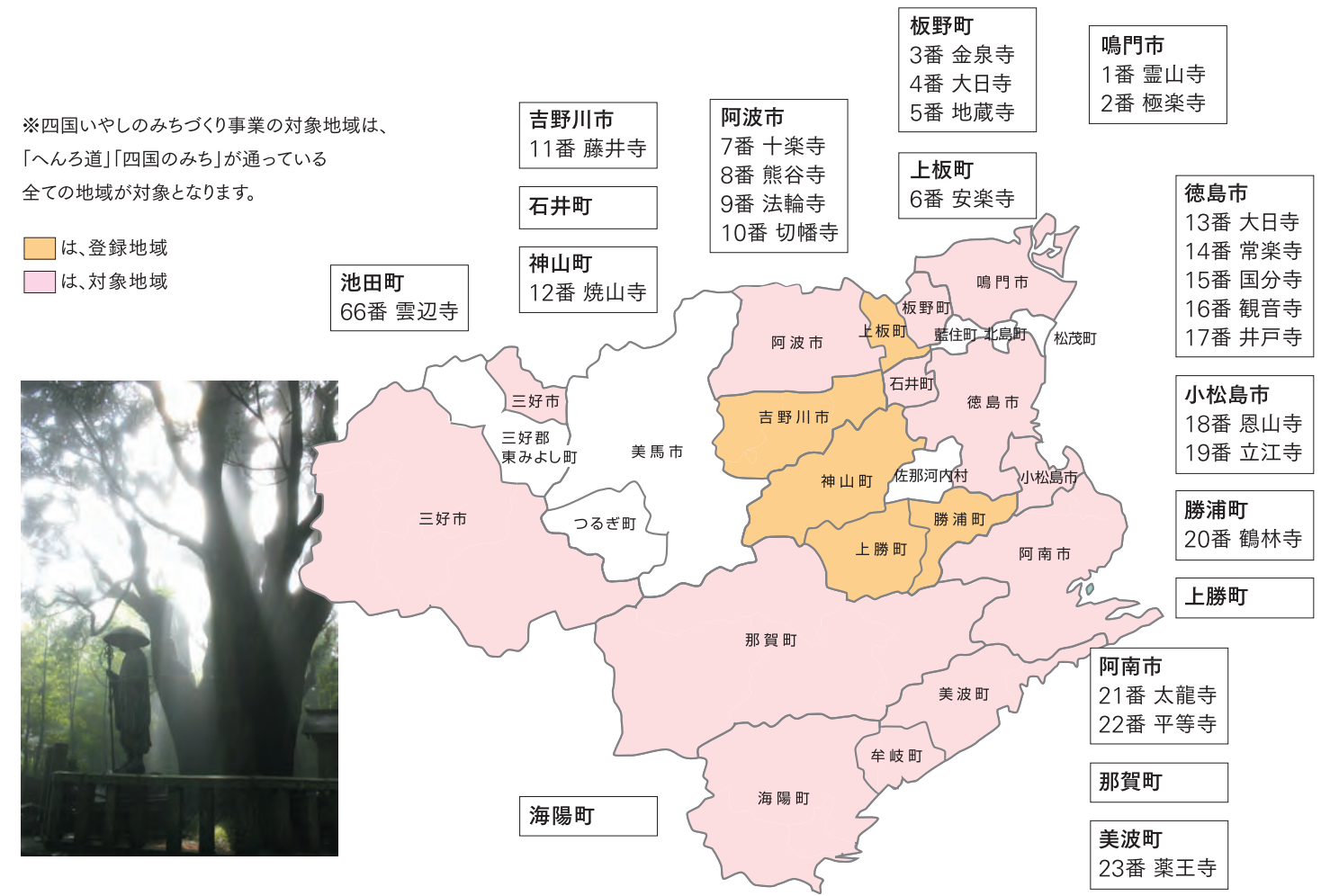
## ◎四国いやしのみちづくり事業の取り組みスキーム



## ◎四国いやしのみちづくり事業対象地域の紹介

※四国いやしのみちづくり事業の対象地域は、「へんろ道」「四国のみち」が通っている全ての地域が対象となります。

■ は、登録地域  
■ は、対象地域



## ◎現在、「四国いやしのみち」に登録されている5つの地域



鶴林寺へんろみち修復  
 勝浦町いやしのみちづくり



参加協働によるみちづくりの  
 ノウハウを学ぼう!

開催日時: 2007年2月25日(日)9:30~15:00  
 集合場所: 勝浦町役場  
 実施場所: 勝浦町の鶴林寺いやしのみちルート  
 交流会場所: 勝浦町住民福祉センター2階和室  
 参加者: 30名  
 勝浦町、吉野川市、上板町、上勝町、東京からの参加者もいました!



各自スコップ、つるはしを持って現場へ!!

午前

9:30 はじめに⇒開会挨拶  
 本日の予定、遍路道の修復場所へ移動  
 10:40 修復作業開始  
 11:30 活動紹介と意見交換会場へ移動  
 12:00 昼食

午後

12:50 情報交流会:  
 活動紹介と意見交換(いやし通信にて活動紹介)  
 ①いやしのみちづくりの活動紹介  
 ②本日の活動体験を通じての意見交換  
 ③地域活動や協働活動のあり方などの意見交換  
 14:50 おわりに⇒閉会挨拶  
 15:00 終了



かわいいお地藏様に出会う!

午前

修復作業



作業の合間に『ハイポーズ』

～参加者の感想～

自分たちで修復したところを歩いてもらえるとうれしい。自分もいずれ遍路道を歩きたいと思う。



がんばるよ~!!



地域によって山も違うなあ。  
 勝浦町は石が多くて大変!

作業中にお遍路さんに会いました



今日の予定は、19番立江寺から22番平等寺まで(約40キロ)。アスファルトだけの道だと、足に直に衝撃がくる。土の道は、それに比べてとても歩きやすい。ここでは、歩きやすいように、レミファルトで修復してあって、上り坂の場合は、とてもありがたいと思いました。

午後

午後は、今日の作業の感想や各登録地域での活動報告などの情報交流会を行いました!

—参加者の皆さんからの意見や感想—



た活動である。これを通じて、地域の組織間での連携もつながっている。

●勝浦町では、さかもとから隣の上勝町にある慈眼寺までの遍路道が続いており、そこは、最近まで荒れ放題になっていたが、お遍路さんに歩いてもらうのにちょうど良いならかな道なので、いやしのみちづくりを通して、修復を行った。今では、お遍路さんに歩いてもらえる道になった。この道は、上勝町の慈眼寺までつないでいるので、これからの上勝町のいやしのみちづくりにつなげてもらえれば嬉しい。

●上勝町は、現在、高齢化率が49%にも達しており、いやしのみちづくりの修復作業を行うとすると、外部から来る人に頼ることにな

る。上勝町では、現在、ワーキングホリディといった都市部の人の労働参加による都市農村交流が行われているので、それを活用して、若い人に参加してもらえういやしのみちづくりを実施していきたい。

●東京から参加させてもらったが、スコップを持って、土や砂利を掘って道を修復することで、歩きやすくなったことを自分の足で実感することができて、感激している。また、東京にいて、「接待」という言葉は、あまり良い意味では使われないが、四国に来て、本来の「お接待」という言葉の意味を感じることができて良かった。

●行政サイドとしても、今後、人的資源の応援や情報の提供を行っていきたい。



●吉野川市では、神山町までの遍路道ルートをマップに作成し、お遍路さんにとって役に立つ情報もマップに掲載しています。このマップの作成により、他の登録地域にも共通した形での作成が進んでいます。

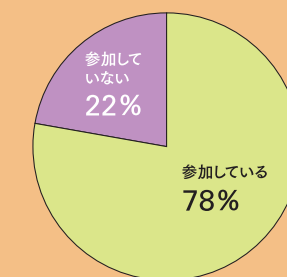
●上板町では、最初は手づくりマップを作成し、お遍路さんに提供していましたが、現在は、国と県の協力により、他の登録地域と同様に、鳴門市と阿波市と板野町と上板町とが一体になった広域マップの作成を行っています。

●上板町では、年に2回、花を植える活動や、ベンチ・サインを作製して設置する活動などを行っている。花を植えたプランターは、いやしのみち沿いの商店や民家の前に置かせてもらっており、置かせてもらった家の人が、水やりなど、後の管理してくれている。

●勝浦町のいやしのみちづくりは、地域で活動を行っている組織が、初めて集まって行っ

交流会後のアンケート調査より(抜粋)

交流会の後で、参加者を対象に、いやしのみちづくりについてのアンケート調査を行いました。交流会の参加者は、いやしのみちづくり活動に参加している人が大半でしたが、活動に参加していない人も、今後の参加への意向が示されました。



いやしのみちづくり活動への参加状況

参加している活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ベンチサインづくり(回答者:7名)</li> <li>◎遍路道の修復(回答者:2名)</li> <li>◎交流事業(回答者:2名)</li> <li>◎交流会、会議等への参加</li> <li>◎ベンチ・テーブルづくり、清掃活動</li> <li>◎いろいろとちよくよく参加している</li> <li>◎情報・調査・計画</li> </ul>
参加したい活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎何でもおもしろそうです</li> <li>◎みちづくり・まちづくり</li> <li>◎みちづくりデザイン・サイン計画など</li> <li>◎みちの修復他</li> </ul>

いやしのみちルート名：  
穴禅定・月の宿やすらぎロード

# 上勝町

ブロック別検討会議の紹介



## ■上勝町ブロック別検討会議の概要

開催日	テーマ	参加者数
第1回ブロック別会議	2006年10月16日 施設・ものを抽出①	メインルート現地確認により、いやしのみちに必要な19名
第2回ブロック別会議	2006年11月7日	いやしのみちに必要な施設・ものを抽出②、優先順位を決める、利用・活動について考える①
第3回ブロック別会議	2006年12月5日	利用・活動について考える②、事業実施計画(素案)の検討
福原地区現地確認(追加)	2006年12月20日	月の宿周辺のサブルート現地確認
正木地区現地確認(追加)	2006年12月22日	穴禅定周辺のサブルート現地確認
第4回ブロック別会議	2007年1月16日	事業実施計画(素案)の確認・修正
第5回ブロック別会議	2007年2月13日	事業実施計画(案)の確認・承認



■現地確認により、必要な施設・ものを抽出！メインルートをみんなで歩きました！



■地図を見ながら、必要なもの、利用・活動について、みんなで考えました！

## 上勝町いやしのみちづくりでは、これから以下のような活動を展開します

- いやしのみちマップの作成
- ベンチやサイン、水飲み場の整備
- いやしのみちウォーキングの開催
- サブルートのみち整備
- 弘法大師との関わりを伝える
- いやしのみちルートの花植え活動
- 木の間伐による「いやしのみち風景」づくり活動
- 足湯の実施
- ボランティア募集やワーキングホリデイを活用していやしのみちの整備を進める など

## 平成18年度の各登録地域の活動紹介

# 18

## 上勝町の活動紹介

### □第1回ブロック別検討会議

開催日時：2006年10月16日(月)13:00～16:00

開催場所：上勝町・高鋒公民館

参加者：18名

うち上勝町民：8名、徳島県・国土交通省・事務局：10名



プログラム

### STEP1: 情報を共有しよう

上勝町における「いやしのみち」ルート確認とテーマについて

### STEP2: 現地を確認しよう

「いやしのみち」メインルートを回って、必要な施設・ものを抽出する

### STEP3: 上勝町いやしのみちに必要な施設・ものを考えよう

- 現地確認で抽出したいいやしのみちに必要な施設・ものを共有しよう
- 抽出した施設・ものについて意見交換しよう

### 参加者から出た意見

- 湧き水がある場所の休憩場所としての充実を図る(ベンチ等の設置)
- 月ヶ谷温泉の湯を使った足湯場の設置
- 案内板の設置(～まであと○キロ)
- ビューポイントをつくるための影切り
- 間伐材を利用したベンチづくり

### 参加者の感想

今回現地確認を行うことによって新たな発見がありました。今回の発見を今後のいやしのみち事業に活かすことによって地域をもっと綺麗にすることができます。このような活動を地域に発信し、地域の人々に知ってもらい、今後一緒に活動ができればと思います。

## 勝浦町の活動紹介

### □遍路道の修復作業

開催日時：2006年11月12日(日)8:00～

開催場所：鶴林寺までの遍路道

参加者：21名

地元の有志で鶴林寺の檀家さん中心

うち4名：地元勝浦中学校3年生

日頃からお遍路さんの接待をされている方が、お遍路さんから「鶴林寺に向かう道はとても歩きにくいとたくさんの方が言っているよ」という話を聞いて、「どうにかしないと!」という思いで、地元の方や町に呼びかけて今回の活動に至った。

### □へんろみちを歩こう

開催日時：2006年11月12日(日)9:00～

集合場所：星谷運動公園

経路：星谷ミニ88箇所、19番札所奥の院「星の岩屋」へつづく遍路道

参加費：1,200円(保険料・お弁当含む)

参加者：25名

町内外参加者：17名・地元案内人等スタッフ8名

### 地元中学生



○参加して思ったこと  
ずっと残るものだから、嬉しさもあるけど責任もある。ボランティアといってもしっかりやらないといけないと思った。

### 地元有志の方



○参加して思ったこと  
歩いて88カ所を巡っていると、遍路みちに対する地域の取り組みが手に取るようにわかる。地元でお遍路さんに不便を感じさせないためにも、今後も活動を続けていきたい。



神宮寺前で、集合写真！

### 今回のウォーク仕掛け人！



ふれあいの里さかもとメンバーと星谷光流会メンバー今回、初めて2つのグループの連携活動を「いやしのみち」ルートで行っていただきました。「これからも機会があれば、ウォークを計画したい!」と、メンバー皆さんの笑顔が温かい。坂本メンバーと星谷メンバーの皆さん、本当にありがとうございました。